



マリンバイオ同好会 活動報告No. 16

～ 2011年 シロメダカ繁殖 ～



〔メダカ繁殖ブース〕



〔小型ケースで採卵・孵化〕



〔シロメダカ親魚〕

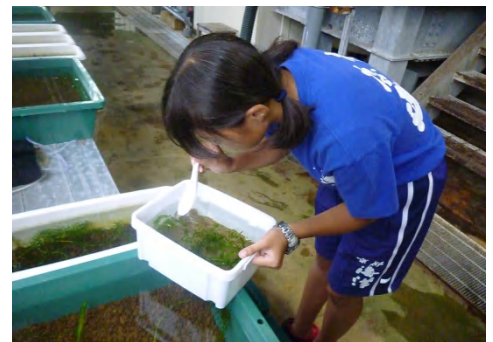
マリンバイオ同好会では2年前からシロメダカを飼育しています。昨年は抱卵した親から卵を直接採取し、プラスチックケースに卵だけを収容したり、水草に付着させて収容していましたが、思うように繁殖させることができませんでした。今年はプラスチックケースに薄く砂を敷いて水草を入れ、抱卵した親を収容して自然に付着させました。この方法で今年は多くのシロメダカを繁殖させることに成功しました。メダカの採卵、繁殖方法は様々あり、これからもメダカに合ったよりよい繁殖方法を探してみたいと思います。



〔採卵後親魚回収〕



〔孵化したら移動〕



〔レンゲですくう〕

朝、抱卵したメダカを素早く採卵水槽へ移します。昼には水草への付着が終わっているので、親は元の水槽へ戻します。採卵水槽はいくつか用意しておき、ローテーションで使用します。孵化した稚魚はレンゲで静かにすくい、別に用意しておいた育成水槽へ移します。水槽にはプランターなども使用します。安くて場所を取らず、水槽の移動も簡単です。採卵水槽は定期的に洗うようにしています。見た目は汚れていないのですが、環境が悪化すると孵化率が悪くなってきます。



〔静かに移動〕



〔今年生まれのシロメダカ〕



〔プランターなどを利用〕

今年は約200尾のシロメダカが生まれました。シロメダカ以外にもダルマメダカやクロメダカ、ヒメダカ、天然のメダカも飼育しています。